昭和30年1月1日



才 8 4 号

区政のか知らせ

足立区役所

東京都足立区千住2/55 約式 万 文 社 (織田) 電話足立器 { 1 1 6 5 1 1 6 6



と相俟つて観光地としても都昨年は観光協会の本格的活動 立地条件から推して当然のこ られながら逞くましい力で伸 内における有数の地とされる ととされておりますが、更に 現在、人口三十三万を突破す りません。 〇……デフレの波に押しまく に至りました。 甍の中央に高く伸びて行くの 〇……この伸びゆく足立区の さえいわれております。 ることは時間の問題であると 住宅地がどんどん増えている 交通網とによって、計画的な 〇……広汎な面積と恵まれた びて行く区内の商店街は三十 が会館完成後の区の発展を示 層の伸展を遂げるに違いあ 一万有の人口をかかえてなお 徽、産業会館の建設工事が

げてきたことは交通その他の立区が、戦后急激な発展を遂商業地ありと三拍子揃つた足

……大工場あり田園あり、

7 1

足

立

X

長

Щ

雅

U)

とうございます。

こ」に獨立

民

の皆様あけましておめで

に苦難な年でありました。

昭和29年月別人口推移

女

153.829

153,720

154.166

154.886

155.662

156,252

156.681

157.050

157.339

157.757

158,022

計

312,845

313.737

314.786

316.532

318,455

319,603

320,544

321,222

321.591

322,402

322,854

西新井橋の

架

新

年

to

迎

え

0

懸案であつた

男

159.5 6

160.017

160.620

161,646

162,793

163.351

163.863

164.172

164.252

164.645

164.832

月

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

た「地区計画」 画しておりまし

に押しまくられ苦難と試練の 年であつたと思うのであり

と存じます。

容易でなかつたものがあった 層厳しく従つてその克服も

しかしながら本区は御承知の

よらに面積五三、八五平方キ

備、

緊縮政策と経済デフレの波

家

る関係上デフレ旋風の余波も 企業者或は勤労者を主体とす

近く三成の運

ます。

世帶数

70.420

70.704

70.984

71.438

71.816

72,100

72.339

72.543

72.613

72.862

73 052

予想されます。 多の困難と変化があることが よつて国民生活の前途にも幾

経済その他に及ぼす影響等に 今後の国際情勢による国内の

こゝに区勢の一

端を御報告申

児

童会

簡易洗濯所の新設、中小

土木関係につき

ます。

感謝を申し上げる次第であり

喜びにたえませんと共に深く いたしましたことはまことに よつて足立区勢が一段と伸展

おかれております。従つて

立場も極めて微妙な立場

安定の域に達しない関係で我 でありますが国際関係が未だ 第四年の希望の春を迎えたの

ますが皆様の力强い御協力に

しい立場におかれたのであり

区の財政も従つてまことに苦 このような関係からしまして

强くその波紋が響い 大きくひいては国民生活にも 小企業に与えた影響は極めて 及ぼしたばかりでなく特に中 のデフレの影響は産業全般に 切換えられました関係からそ 昨年は国の経済政策が急激に たまこと 舘、 融資の実施、 企業に対する一千万円の年末 し上げますと昨年は

現在では遙かに戦前を凌ぐ状 整備に重点をおきましたので ましては道路、 態とあいなりました。又多年 橋梁、 水路の

323.880 165,293 158,587 73,292 二十八年より計 期したいと存じ が実現に万全を ので本年はこれ 築も明るい見通 橋、江北橋の修 ます。なお昭 がつきました 昨二十九年を省みまして国 お慶び申し上げます。 年をお迎え遊ばされたことと

区民の皆様にはお元気で新

本区の区民構成の大部は中小

区

議会議長

藤

来

勇

てまいりたいと存じます。 策はこの計画に基いて実施し 教育につきましては六三制整 びとなりましたので今後の施

完全実施の実現に邁進いたし は更に努力して六三制教育の とに遺憾にたえません。本年 みることが出来ないのはまこ のため未だ二部授業の解消を 抄をみておりますが児童激増 たいと考えております。なお 校舎改築の一〇教室も着々進 備のための七六数室並に老朽

ました産業振興館も区民全体 ました。 又多年皆標から望まれており の各段の御協力によりまして

三か年計画に基いて進めてお 全般に設置をみることができ りました学校図書室も各PT Aの御協力によりまして昨年 以上区勢の一端を申し述べま とあいなりました。なお米国 派な五色桜が綻ぶのも遠くな 色桜も愈々昨年末より植樹に からりましたので昔を凌く立 より寄贈を受けて育成中の五 しこの二月頃には発刊の運び いことと存じます。

々新春開館の運びに至りま

文化等の振興に大きな役割を 区の区民生活、産業、教育、 果するのと確信いたします。 した「足立区史」も漸く脱稿 した。この実現は今後の足立 れと併行して進めておりま も都心に極めて至近の距離に 人口三十三万で第六位、しか ロメートル二十三区中第二位

したが本年の施策を行うに当

議会は区民の皆様の意を体し らのであります。従つて本区 業教育等への大伸展の基礎的 意と常に協力的態度は文化産 過去一か年の主な活動状況を ら心掛けた次第であります。 つ機能を充分発揮できらるよ 常に民主的な運営に努力しか 条件を一層强化したものと思 あり又区民の区政に対する熱 足 立 区 史

心を新して区政の興隆に将又

の任期も最終段階に入り更に

区民福祉の増進のため

一層

年改まり兹に新年を迎え議員

て参つた次第で御座います。

者への小口融資或は区民待望

の産業振興館の建設等その

他

不況防除対策として中小企業

幾多重要問題解決のため議員

四十四名一体となつて努力し

禦工事の施行促進運動、

14:

予

日 民立区史 A 5 判 約千頁 (内容) 足立区の沿下、明治時代の足立その (内容) 足立区の沿革、足立 (内容) 足立区の沿革、足立 (内容) 足立区の沿革、足立 (大力を) 足立区の沿革、足立 (大力を) と (大力を) と (大力を) と (大力を) と (大力を) と (大力を) が (大力を) (大力を) (大力を) (大力を) が (大力を) (大力を)

一体となつて理想的な明朗大ための努力等区理事者と表裏政の改善、新教育完全実施の の解決を始めとして区民生活 皆様には一層の御支援御鞭撻 をなす所存で御座いますから を賜わり有終の美をなし得ま 足立建設のための最後の努力 困窮者の福祉の増進と二重行

する

御報告申上げ

御参考に供

第であります。

申し上げ 区民の皆樣の御多幸を御祈り すよう御願い申し上げ併せて 新年の御挨拶と致し

約

募

集

即ち前述のうち残された懸 力致す覚悟で御座います。

進强化による道路排水等の 北地帶の地区計画による土地 等の面からゴルフ場の建設計 向上、或はリクレエーション 本区の発展を大きく阻害し 江北両橋の架替促進運動、堤 画、堤北堤南をつなぐ西新井 観光的発展と都区民の体育 いる荒川放水路の活用、 利用度の増大、土木事業の促 即 ます。

或は桜木町区域の高潮防

和三十年一 月 日

本会議及び議決された事項は

なお昨年の主な土木事業の概

年一年間に開かれた区議会

努力しております。

=昨年を省りみて=

足立区の発展に拍

立区の発展のため喜ばしいこ 各位の御参考に供する次第で 政の概要をお知らせし、区民 とといわねばなりません。 幾多の大事業を計画着手でき 年は文字通り苦しい年でした ここに新年を迎えて昨年の区 協力によるところであり、足 たことは、区民の皆さんの御 産業振興館の建設をはじめ、 ても足立区永年の夢であつた しかしこの苦しみの中にあつ いまさらいらまでもなく、昨 次の通りになつております。

明るい足立区の建設のため、 御承知のように区の行政は、 な意見や計画を述べ住み良い れぞれの地域代表として活潑 られたことを実施する執行機 の中から選らばれた議員がそ れております。区議会は区民 決機関(区議会)とこの決め とを相談し合つて決定する議 いろいろ区民のためになるこ (区役所) とによつて行わ

内第二位を占め

ti

おりますが、都

議決された案件 △その他 △寄附受領に関するもの △以有財産に関するもの △予算に関するもの △学校設置又は廃止に関す △条例に関するもの るもの 委員会 本会議 九四回 六回 一四件 三件 三件 四 件

延長

二八件 六十件 二件

等を整備するこ 路、橋梁、 とについては特 区では区内の道 に努力を続けて 河川 る

れているのです。 ない土木事業に多額の予算が か容易なことではありませ 状態にしておくことはなかな 展を期して絶えざる力が注が ら及ぼされる文化、産業の発 費われ、交通の至便とそれか ん。そこで毎年々地味で目立 する区内の隅々までを完全な る広い面積を有

296万四 延長3.928米

排水場修

ような工事も行われました。 外に失業対策事業として次の 要は別図の通りですが、この

工事費

車

工事費 面積 三五三、二四一平米 延長 一六、〇七四米

河川整備事業 延人員 六五.四〇七、 一五二、六三三人 五〇〇円

六二、二五八米

968米 67万四

7ヶ所 63万円

住宅整備事業

延長 面積 五六八平米 公共空地整備專業 延人員 二四、 〇三九、〇〇〇円

延長 工事費 面積 二一、一一七平米 七八六米 四七五、

000円

工事費

五五、九八七人

延長 一、三一九、

延長2048米



延人員 二、九一〇人 六五一、〇〇〇円

機動班整備事業 環境衛生施設事業(道路淸掃) 延人員 三、三八〇人 工事費八九三、一〇〇円

五二七、六〇〇米 100平米 けられております。

や橋のちよつとした修理、街 けでも千四百万円の費用がか おり、これらの少さな工事だ 理改築などの整備も行われて 路樹、雨水桝、公共便所の修 れない少さな工事として道路 又この外同じく図にはあらわ 二、四六四、〇〇〇円

1624万円 延長14.905米 面積93.571平5米

24ヶ所 510万四

つて、各方面における足立区

ましいものがありました。 立小中学校の進出ぶりは目覚

学校建設狀況

〇小学校

元宿小学校

月四日行われた東京都中学校英語弁論

大会で区立十五中学校二年生倉田典子、

プレ

ス

子さんが見事優勝し足立区のために氣を吐きま

〇中学校

增築

五八数室

の研究部活

方 面 K 進 〇臨海学園 出 目

立

0

とともに本区行

前

項の土木事業

中学校

教員

六九人

改築等が続けら 新設、数室の増 る教育関係につ いては、学校の

息の所する迫りました。 れ、二部授業の解消にも5一 六、三制による教育方法が着 このような関係から、昨年は

実施校三四校 一週五日制(A型)

二校

実に実を結びはじめ、区内各 学校の研究部活動が活潑とな 点をおかれてい 政の中で特に重 〇結核検診 ○学校給食 ツ反応 中学校 ッ反応 BCG接種 小学校 BCG接種 小学校 教員 生徒 生徒 一一、六六四人 三一、九九一人 三、七八四人 三、二二九人 一九四人 五三八人

利用者数

社会教育関係 三日制(C型)一九校

四日制(B型)1三校

児一

七、六七七人

〇区民映画会 参 一 児 加 般 童 者 第二六回 九回開催 から 第三四回 まで

八、三〇〇人 九、〇〇〇人

○巡回映画会 二〇一回開催 計

児童 計 般 二二、九二〇人 11111100人 九〇、六二〇人

利用図書

数

七二、九三四册 二〇、〇九五人

〇移動図書館利用状況 利用図書数 一一、八二九册 出動回数五四回



都内ではじめてといわれる児 〇区立簡易洗濯所利用状況 広められております。 は年ごとにその範囲と計画が 所の設置など、区の民生事業 種区民相談、更には簡易洗濯 ろ人の相談相手になつた各 館の建設、区民の皆さんのい 童のために設けられた児童会 至十一月三十日 八八八二三点 七、11111七kg 力を収めることができま

工藤郁

○児童会館使用状況 使用 [註] Yシャッ三枚が約一k 口 数 (二〇二、九〇〇円) (十月一十一月) 料金三十円 二七回

した。

〇養護学園

事関係

四四数室

第十二期生 第十一期生

第十三期生

四五〇人人 三五人 改築

二九教室

四九教室

一六教室

梅島図書館 ○区立図書館利用状況 一学般生 一学般生 利用者数 利用図書数 利用者数 千住図書館 計童般 五六、四三五册 三五、四六〇人 五一、四六〇人 四、一五二人

計

西新井公益質屋 貸付金額

五、大四三、三〇〇円 四二一件

動の推進に区民一般の広い協 じて活潑に行われ、特に昨年 という新生活運動が年間を通 生活の無駄を省き虚礼を廃止 は新生活展を開催してこの運 して生活の合理化をはかろう 新生活運動 貸付口数

た。

れ都内有数の地位を占めて 商工農の各分野ごとにそれぞ

〇本木診療所患者取扱状況 生活保護法》 二、一七七人一般有料取扱分 三、三、五人人 〇公益質屋利用状況 ○無料区民相談 健康保險法" 千住公益質屋 相談件数 五一五件 回数 三六回 その他 貸付金額 貸付口数 四、六七四件 職業商工税務問題五四件 金錢問題 借地借家問題 二二六件 六、六六二、四〇〇円 六、七一九人 一、一七七人 一五七件 七八件 づけられました。 区のためにいろく、努力が 発展をはかる企てが催され 理化とそれからくる商工業の となつて、都の米ところ足立 り農業においては、都内の四 経済講演会等の商店経営の合 に農業に従事する区民が一体 区と農業委員会、農協、それ 割を占める産米供出のため、 融資をはじめ商店コンクー 業者に対する一千万円の年

産業振興館

L 及ぼす福祉は大きなものがあ の振興はもとより区民生活に 興館は、区民の皆様の御協力 ると思われます。 とになりました。この会館に れ来月下旬には開館されるこ 昨年六月に着工された産業振 ール、劇場などがあり、産業 は展示会場、各種相談所、ホ により、鋭意工事がすすめら

になつております。 耕工 地場 畑田面積 商店数 一四、一四〇店舖 二、四六九町 一、五三九町 、九三五工

数及び耕地面積等は次の通り なお昨年末の区内商店、

工場

が期待されております。昨年 は完成される産業振興館の 館とともに本年の一層の躍進 る本区の産業は、この二月に は中小企業者の多い区内商工